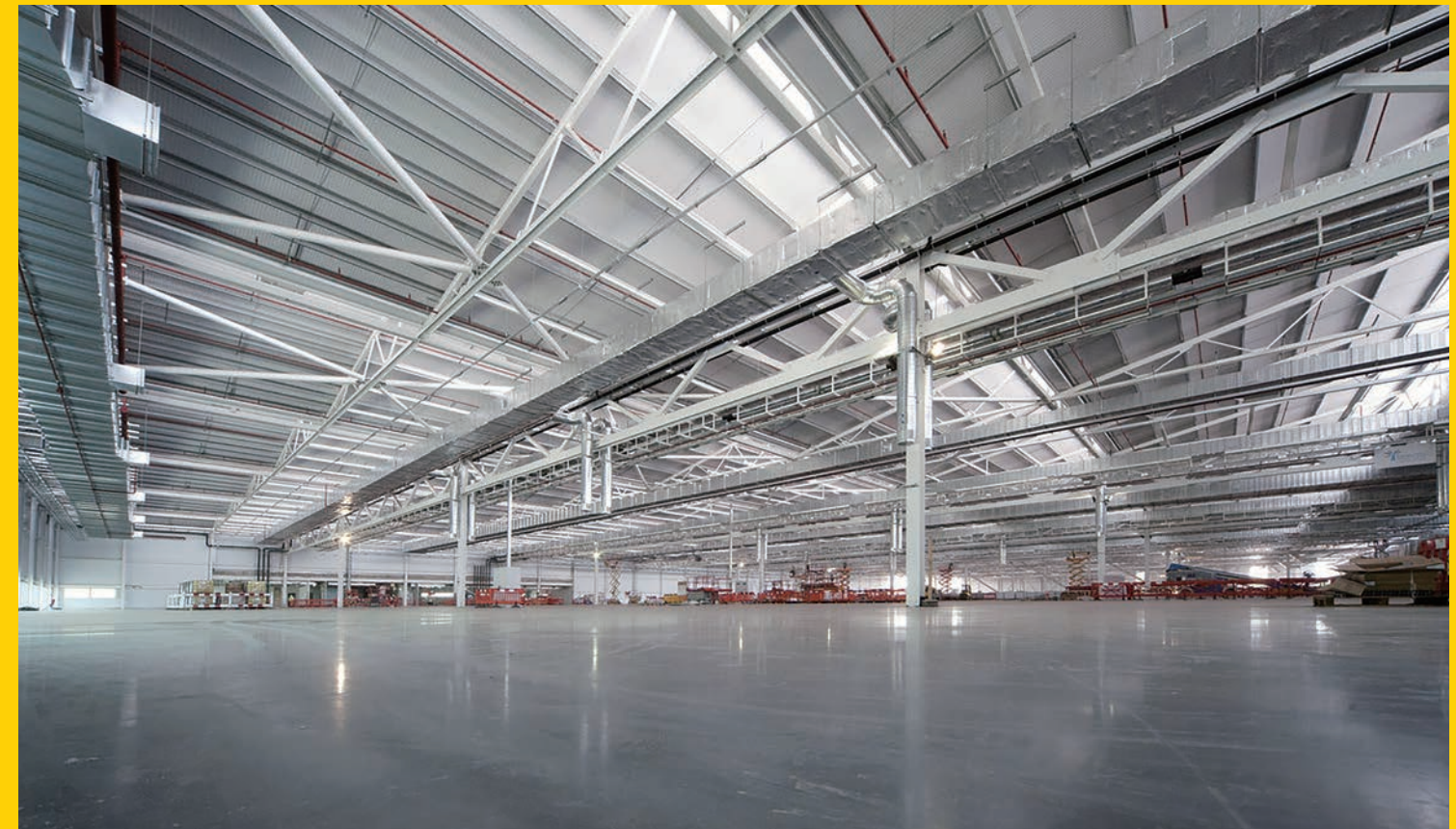




ケイ酸ナトリウム系表面強化剤 Sikafloor® CureHard-24

ケイ酸リチウム系表面強化剤 Sikafloor®-20 CureHard LI

免責事項:シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。特に、施工、施工管理及び施工に関する報告書の作成はユーザーの責任において行うものであることにご留意ください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参照ください。プロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。



製品・工法に関するお問い合わせはホームページのお問い合わせフォームよりお願い申し上げます。
<https://jpn.sika.com/ja/system/contact-us.html#construction>

©SIKA JAPAN / 2026.09/2026.10/1,000/5/ /F001



CONTENTS

ケイ酸ナトリウム系表面強化剤 Sikafloor® CureHard-24

製品概要	2
用途	2
特長・利点	2
規格・認証	3
製品情報	2
技術データ	2
施工について	3
注意事項	4

ケイ酸リチウム系表面強化剤 Sikafloor®-20 CureHard LI

製品概要	5
用途	5
特長・利点	5
規格・認証	5
製品情報	5
技術データ	5
施工について	6
注意事項	6

ケイ酸ナトリウム系表面強化剤 Sikafloor® CureHard-24

製品概要	用途
Sikafloor® CureHard-24 は ケイ酸ナトリウム系表面強化剤 です。 新設・既設コンクリートに適用可能で、コンクリート表層を硬化させ、コンクリート表層の防塵性・耐摩耗性・美装性を向上させます。	• 新設または既設のコンクリート（倉庫、工場、店舗、ショッピングモール、駐車場、サービスステーション、格納庫 等） • 軽～中程度の摩耗抵抗性が求められる床面 • 屋内・屋外の両方に適用可能 • プレキャストコンクリート製品の防塵処理 ※本製品は 専門施工業者による施工を前提とします。

特長・利点	規格・認証
• 1成分形でそのまま施工可能です。 • 未処理コンクリートと比較して防塵性・耐摩耗性・美装性が向上します。 • 新設コンクリートの硬化初期の水分蒸発を軽減します。 • 紫外線等により黄変しません。 • 良好な浸透性を有し、コンクリート表層の硬化を促進します。 • 無色・無臭（無溶剤系）で安全に施工が可能です	• F ☆☆☆☆取得

製品情報	
項 目	内 容
主成分	ケイ酸ナトリウム（水希釈）
荷姿	25L ポリ缶 あるいは 200L ドラム
外観	無色透明液体
保存期間	製造日より 24 か月
保管条件	未開封・密閉状態で、5 ～ 30℃の乾燥した場所（凍結防止）
密度	約 1.2kg/L（20℃）
固形分	約 24wt%

技術データ	
項 目	内 容
耐摩耗性（H-22、1000g、1000 回 ）	未処理コンクリート比 50mg 減少または 約 81.5% 向上
浸透深さ	約 5.5mm
吸水係数	w = 0.03kg/m ² × h ^{0.5}

施工について

7-1 施工条件

項 目	内 容
使用量	0.15 ～ 0.25 L/m ² / 回
塗布面積（理論値）	約 4 ～ 7 m ² /L / 回
施工可能温度	5 ～ 35℃
施工可能湿度	100% 未満
下地温度	5 ～ 35℃
下地含水率	ブリーディング水の無いコンクリート

7-2 施工方法

新設コンクリート

- ・養生期間は最低でも72時間（できれば7日）確保してください。
- ・レイタンス等を除去して散布してください。
- ・30分以上湿潤状態がキープされるレベルまで散布してください。
- ・水溜まりを作らないように均一に散布してください。
- ・ゲル化・滑りが出始めたら散水し、ブラシで擦り込みを実施してください。
- ・その後発生したゲル（余剰分）はレーキ・モップ等で除去してください。
- ・乾燥後、残渣を除去してください。

既設コンクリート

- ・レイタンス・油分等を除去して散布してください。
- ・最低30分間ブラッシングしてください。
- ・水溜まりを作らないように均一に散布してください。
- ・ゲル化後に散水し、ブラシで擦り込みを実施してください。
- ・その後発生したゲル（余剰分）はレーキ・モップ等で除去してください。
- ・吸い込みが多い場合は2回塗布してください。
- ・乾燥後、残渣を除去してください。

7-3 塗継ぎ時間（2 回塗布の場合）

2回塗布する場合は、1回目の塗布が指触乾燥するまで養生してください。

下地温度	塗継ぎ時間（目安）
5℃	3.5 時間
10℃	3 時間
20℃	2 時間
25℃	1.5 時間

※環境温度や湿度により変動します。

7-4 硬化時間

指触乾燥：20℃で約2時間 完全硬化：20℃で約7日

7-5 引き渡し時間

下地温度	塗継ぎ時間（目安）
10℃	3.5 時間
20℃	3 時間
30℃	2 時間

※環境温度や湿度により変動します。

注意事項

- ・シリコーン・離型剤用スプレーは使用しないでください
- ・高温時（25℃以上）、材料は事前に冷暗所に保管してください
- ・低温時（10℃未満）は材料粘度が上昇するため、施工が困難になる場合があります
- ・他の製品が施工された下地には施工しないで下さい。
- ・余剰材を乾燥させると白華（白い跡）の原因となるため必ず洗浄除去してください
- ・低温（10℃未満）・高湿度（80～100％）・無風条件では、ゲル化時間が長くなる場合があります。
- ・高温条件（25℃以上）では、材料が十分に浸透する前にゲル化が進行する場合があります。その際は、推奨される30分間、表面を湿潤状態に保つため、追加で Sikafloor® CureHard-24 を塗布してください。
- ・施工時には、塗りムラや乾燥部分を残さないよう注意し、必要に応じて追い塗りを行ってください。
- ・新設・既設コンクリートを問わず、施工後は余剰材や残留物を十分に洗い流してください。乾燥させてしまうと除去が困難となり、白い汚れ（白華・ムラ）の原因となる場合があります。
なお、洗浄時に発生する残液は無毒性であり、公共下水へ排水可能です。
- ・本製品は、コンクリートの材齢、セメント量、含水率、空隙率、ならびに製品の浸透状態によって大きく異なります。
- ・Sikafloor® CureHard-24 は、軽量コンクリート、極端に多孔質な下地、または骨材が露出した摩耗の激しい床面には適していません。
- ・Sikafloor® CureHard-24 は、著しい汚染や過度な摩耗をカバーする製品ではありません。
- ・施工後は定期的な洗浄により、防塵性・光沢度が維持されます。

ケイ酸リチウム系表面強化剤 Sikafloor®-20 CureHard LI

製品概要

Sikafloor® -20 CureHard-LI は**ケイ酸リチウム系表面強化剤**です。
新設・既設コンクリートに適用可能で、コンクリート表層を硬化させ、コンクリート表層の防塵性・耐摩耗性・美装性を向上させます。
本製品は、Sikafloor® CureHard-24と比較して過剰塗布時においても白華が発生しにくい特性を有します。

用途

- 新設または既設のコンクリート（倉庫、工場、店舗、ショッピングモール、駐車場、サービスステーション、格納庫 等）
- 軽～中程度の摩耗抵抗性が求められる床面
- 屋内・屋外の両方に適用可能
- プレキャストコンクリート製品の防塵処理

※本製品は 専門施工業者による施工を前提とします。

特長・利点

- 1成分形でそのまま施工可能です。
- 未処理コンクリートと比較して防塵性・耐摩耗性・美装性が向上します。
- 新設コンクリートの硬化初期の水分蒸発を軽減します。
- 紫外線等により黄変しません。
- 良好な浸透性を有し、コンクリート表層の硬化を促進します。
- 無色・無臭（無溶剤系）で安全に施工が可能です。
- Sikafloor® CureHard-24と比較して、施工中の洗浄が不要です。
- Sikafloor® CureHard-24と比較して、白華の発生が抑制されます

規格・認証

- F ☆☆☆☆取得

製品情報	
項 目	内 容
主成分	ケイ酸リチウム（水希釈）
荷姿	25L ポリ缶 あるいは 200L ドラム
外観	無色透明液体
保存期間	製造日より 12 か月
保管条件	未開封・密閉状態で、5 ～ 30℃の乾燥した場所（凍結防止）
密度	約 1.16kg/L （20℃）
固形分	約 14.5wt%

技術データ	
項 目	内 容
耐摩耗性（H-22、1000g、1000 回）	未処理コンクリート比 290mg 減少または約 78% 向上
浸透深さ	約 6mm
吸水係数	$w = 0.03\text{kg/m}^2 \times h^{0.5}$

施工について	
■ 7-1 施工条件	
項 目	内 容
使用量	0.05 ～ 0.10L/m ² / 回
塗布面積（理論値）	約 10 ～ 20m ² /L/ 回
施工可能温度	5 ～ 35℃
施工可能湿度	100% 未満
下地温度	5 ～ 35℃
下地含水率	ブリーディング水の無いコンクリート

■ 7-2 施工方法

新設コンクリート

- 養生期間は最低でも72時間（できれば7日）確保してください。
- レイタンス等を除去して散布してください。
- 5～10分湿潤状態がキープされるレベルまで散布してください。
- 水溜まりを作らないように均一に散布してください。
- 乾燥後、残渣を除去してください。

既設コンクリート

- レイタンス・油分等を除去して散布してください。
- 水溜まりを作らないように均一に散布してください。
- 吸い込みが多い場合は2回塗布してください。
- 乾燥後、残渣を除去してください。

■ 7-3 塗継ぎ時間（2 回塗布の場合）

2回塗布する場合は、1回目の塗布が指触乾燥するまで養生してください。

下地温度	塗継ぎ時間（目安）
5℃	3.5 時間
10℃	3 時間
20℃	2 時間
25℃	1.5 時間

※環境温度や湿度により変動します。

■ 7-4 硬化時間

指触乾燥：20℃で約2時間 完全硬化：20℃で約7日

■ 7-5 引き渡し時間

下地温度	塗継ぎ時間（目安）
10℃	3.5 時間
20℃	3 時間
30℃	2 時間

※環境温度や湿度により変動します。

注意事項

- シリコーン・離型剤用スプレーは使用しないでください
- 高温時（25℃以上）、材料は事前に冷暗所に保管してください
- 低温時（10℃未満）は材料粘度が上昇するため、施工が困難になる場合があります
- 他の製品が施工された下地には施工しないで下さい。
- 余剰材を乾燥させると白華（白い跡）の原因となるため必ず洗浄除去してください
- 施工時には、塗リムラや乾燥部分を残さないよう注意し、必要に応じて追い塗りを行ってください。
- 本製品は、コンクリートの材齢、セメント量、含水率、空隙率、ならびに製品の浸透状態によって大きく異なります。
- Sikafloor® CureHard-LI は、軽量コンクリート、極端に多孔質な下地、または骨材が露出した摩耗の激しい床面には適していません。
- Sikafloor® CureHard-LI は、著しい汚染や過度な摩耗をカバーする製品ではありません。
- 施工後は定期的な洗浄により、防塵性・光沢度が維持されます。